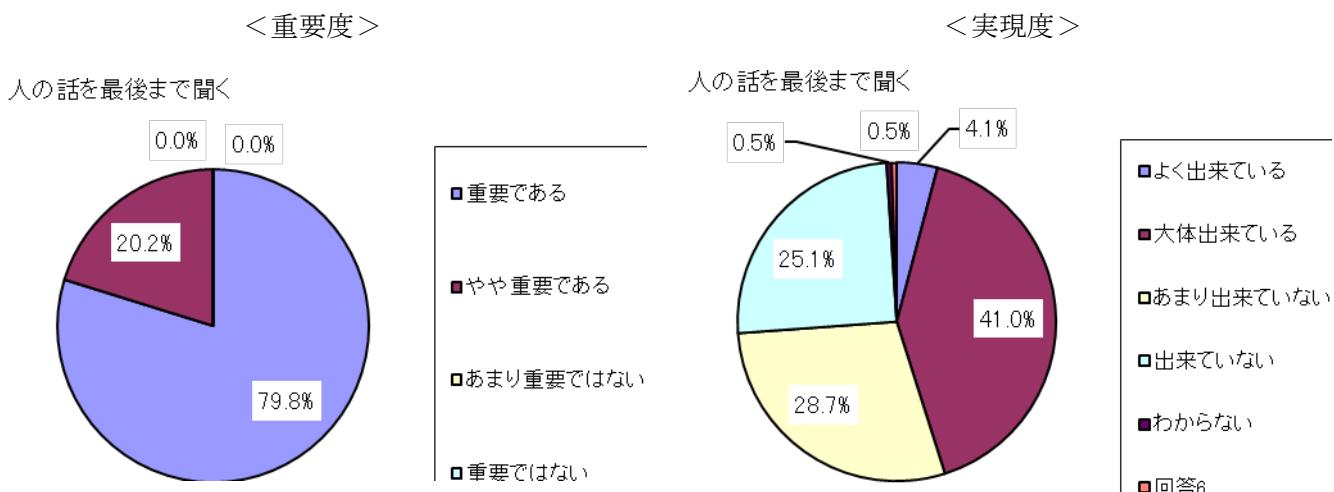
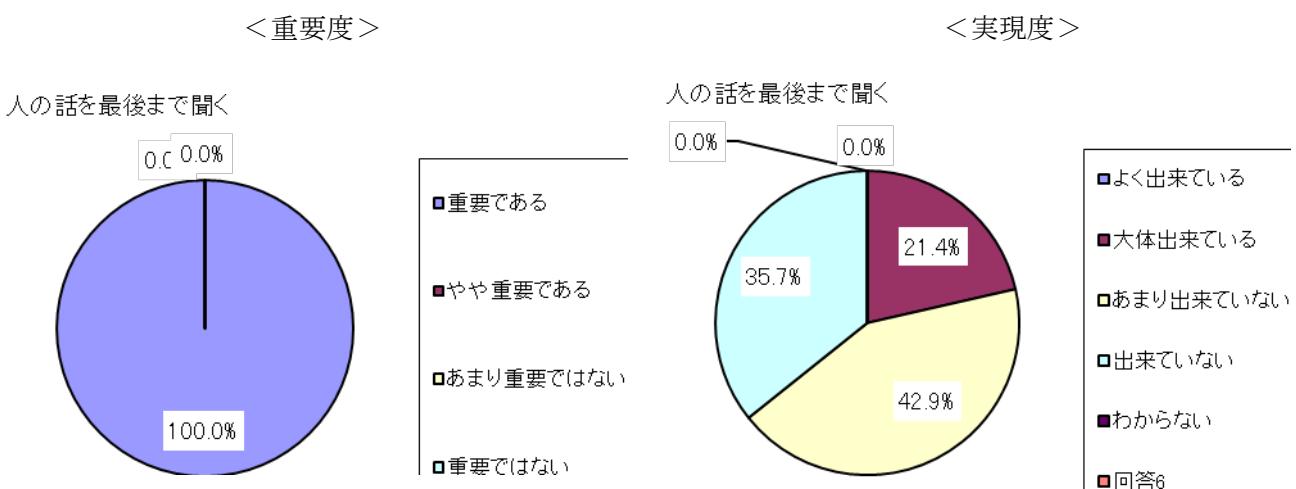


# 平成26年度 「前期」 学校評価アンケート集計結果

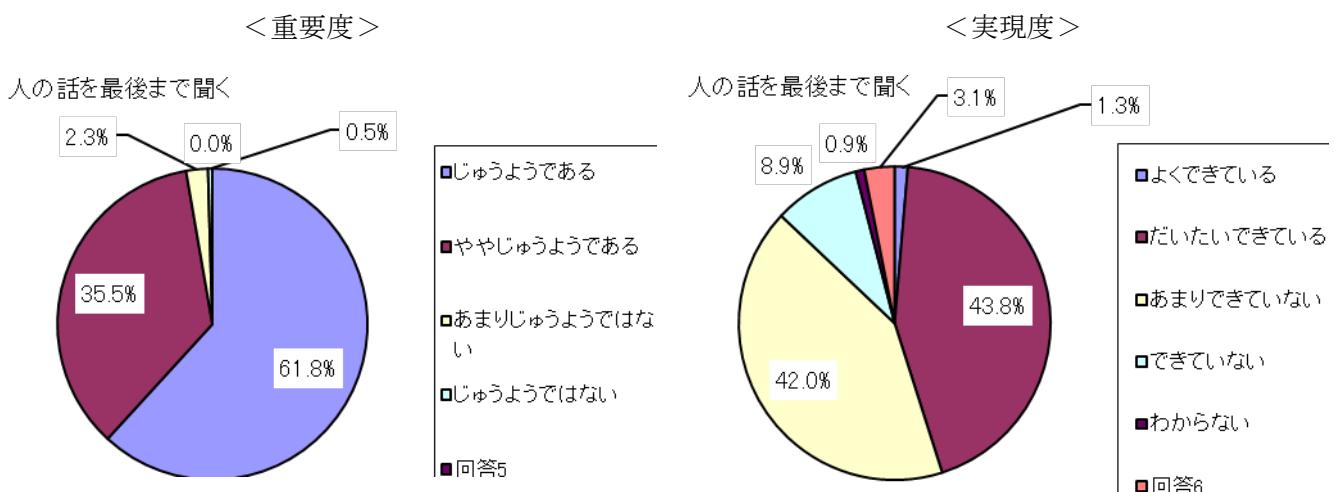
## 【保護者】「人の話を最後まで聞く」



## 【教職員】

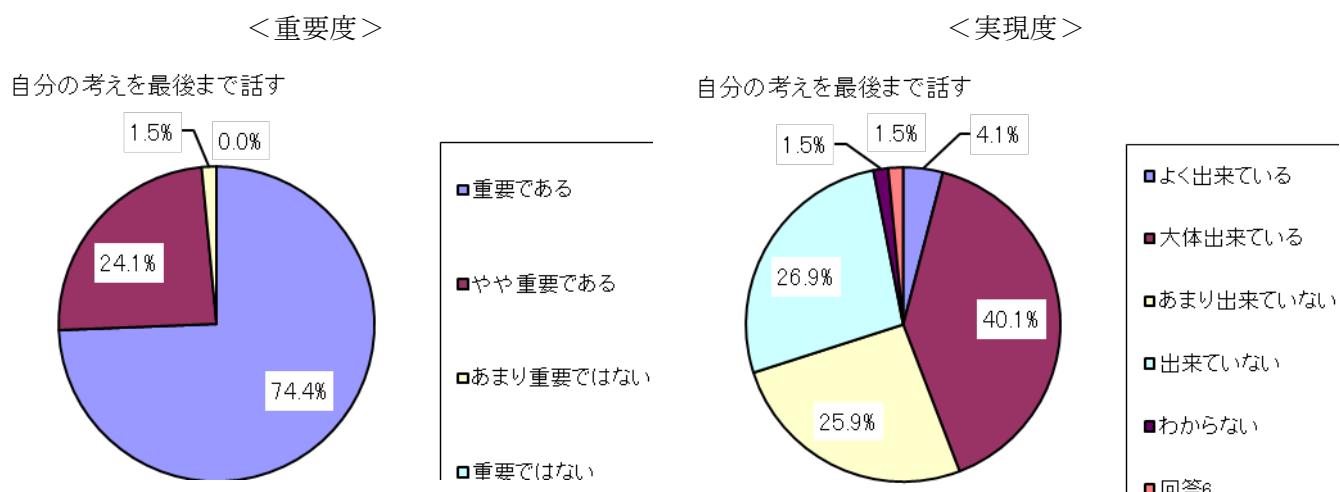


## 【児童】

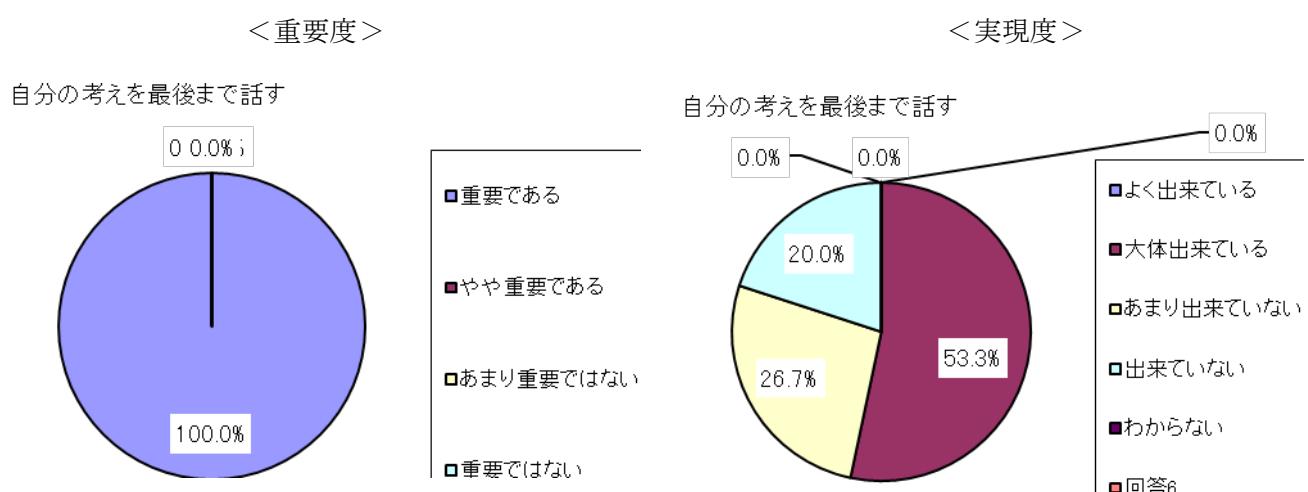


## 学校評価アンケート集計結果

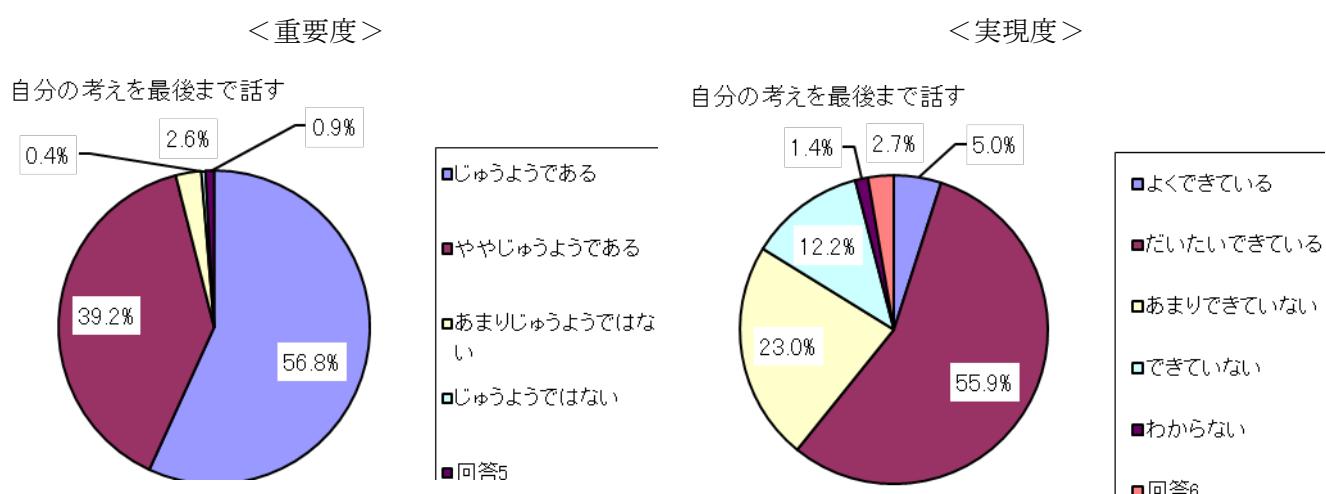
### 【保護者】「自分の考えを最後まで話す」



### 【教職員】

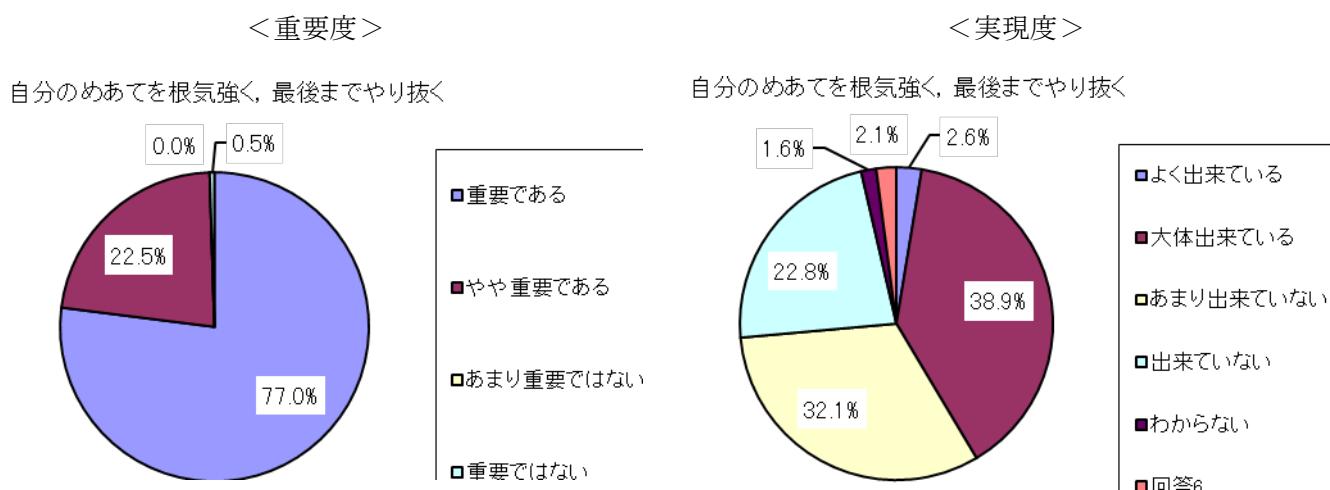


### 【児童】

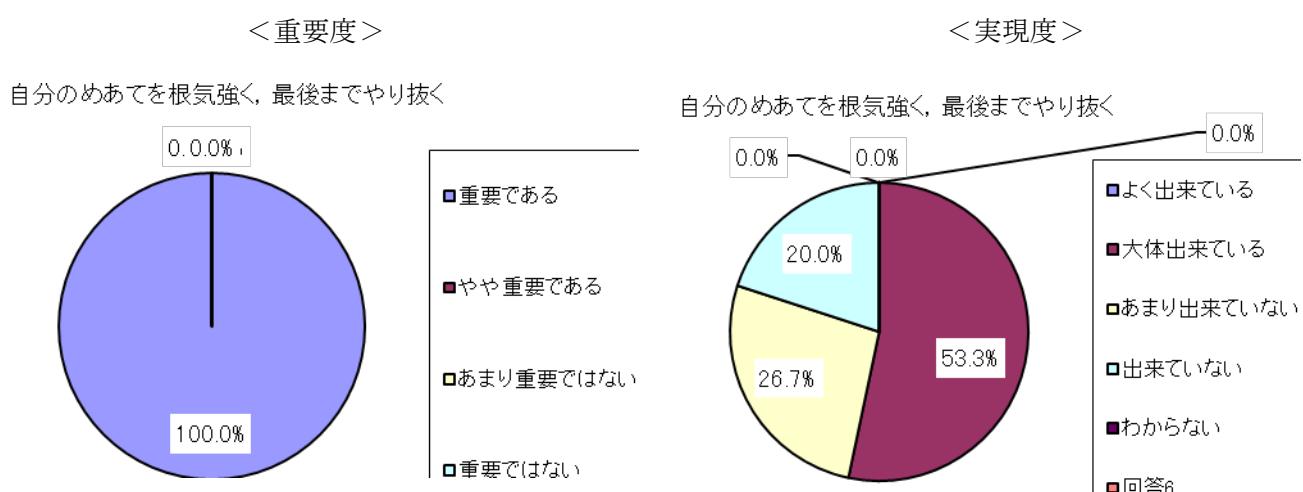


## 学校評価アンケート集計結果

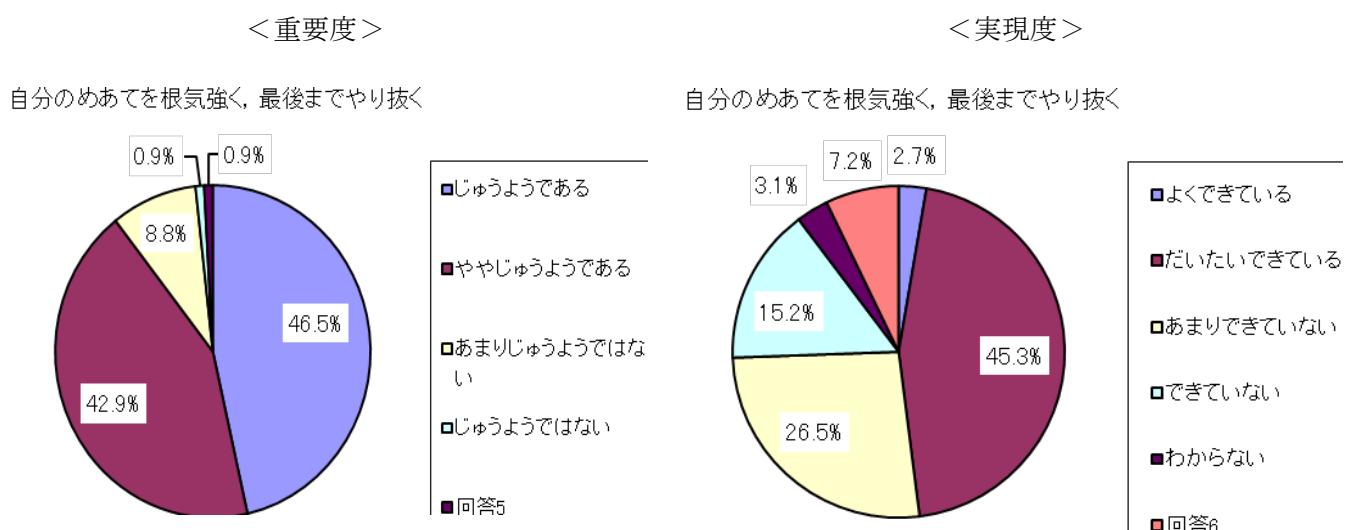
### 【保護者】「自分のめあてを根気強く、最後までやり抜く」



### 【教職員】

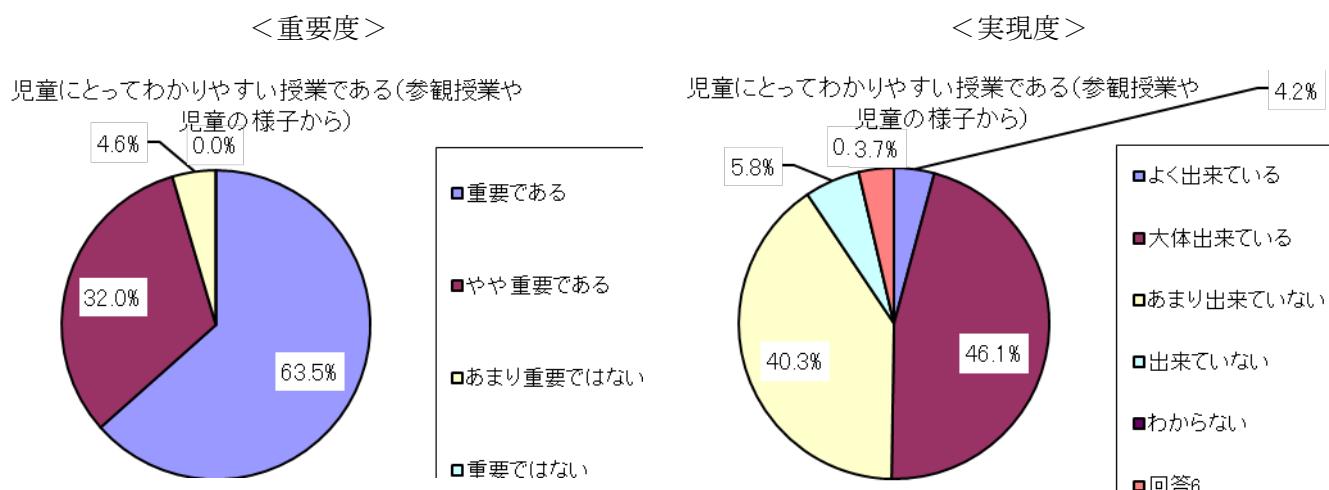


### 【児童】

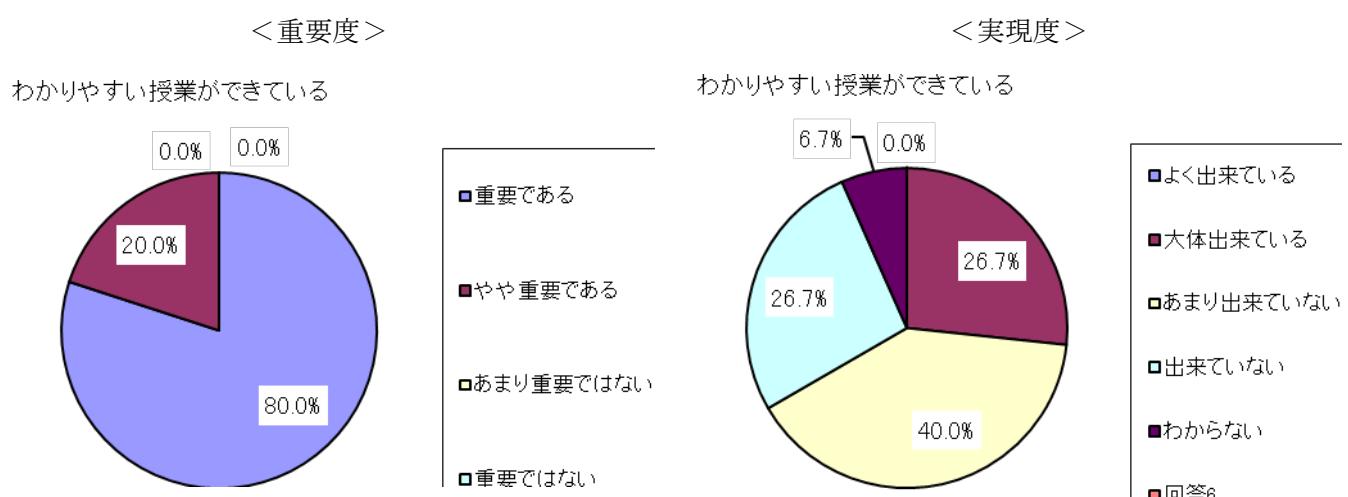


## 学校評価アンケート集計結果

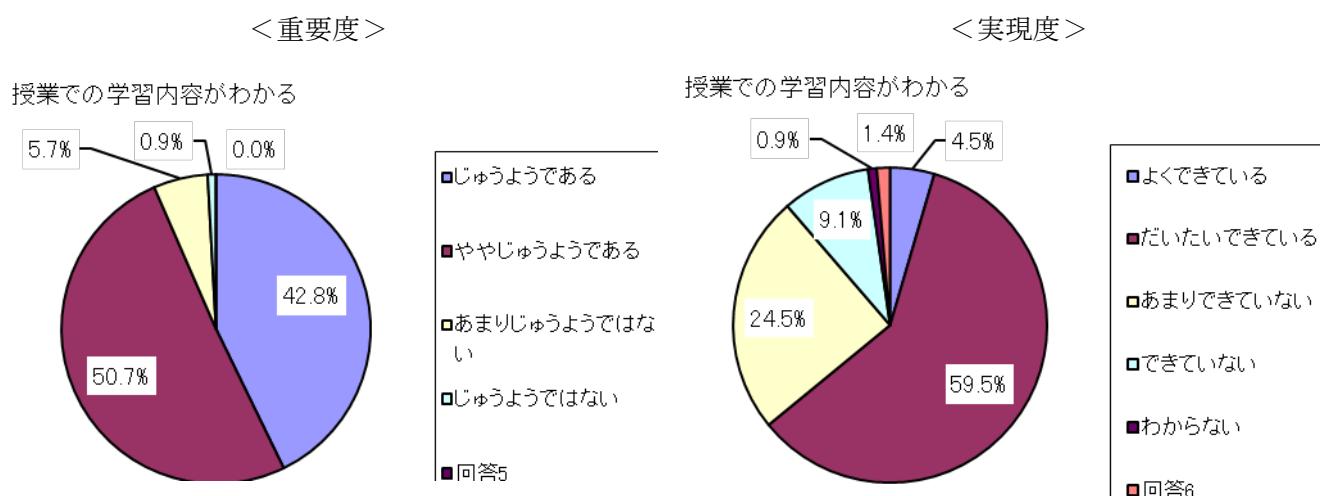
### 【保護者】「児童にとってわかりやすい授業である」



### 【教職員】

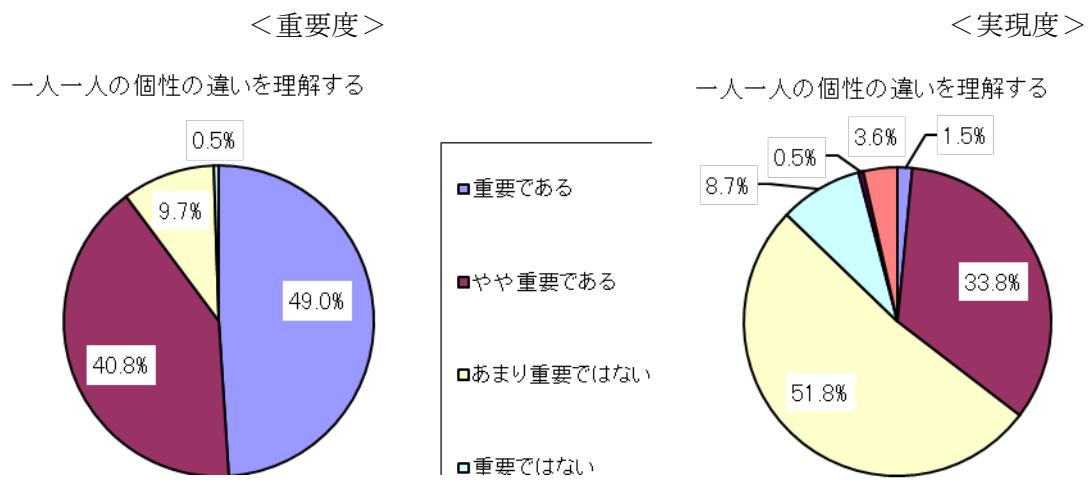


### 【児童】

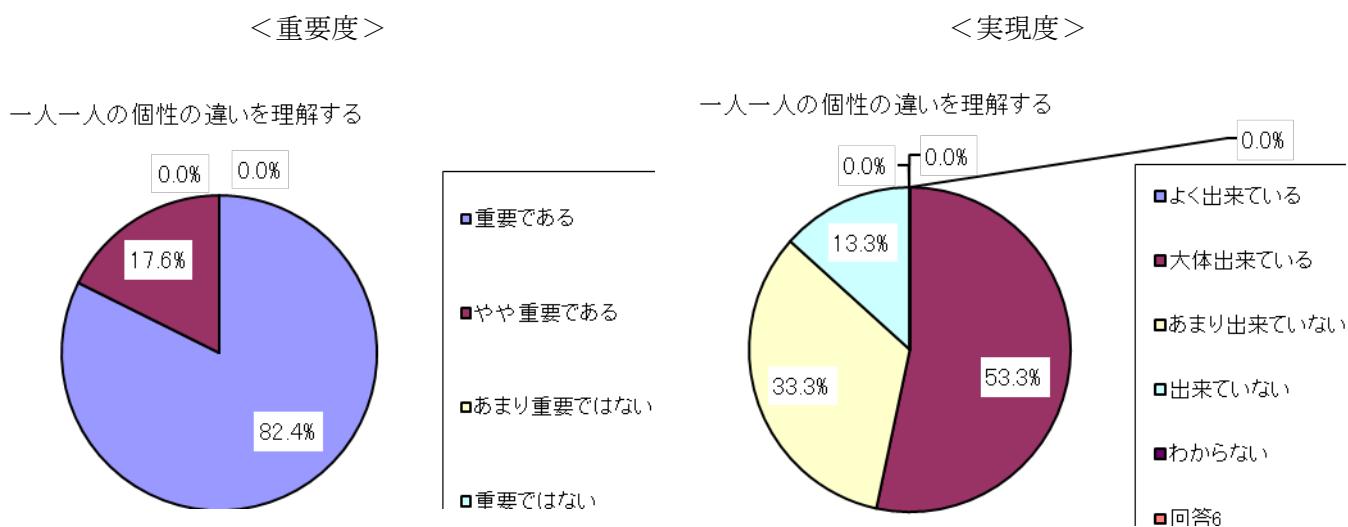


## 学校評価アンケート集計結果

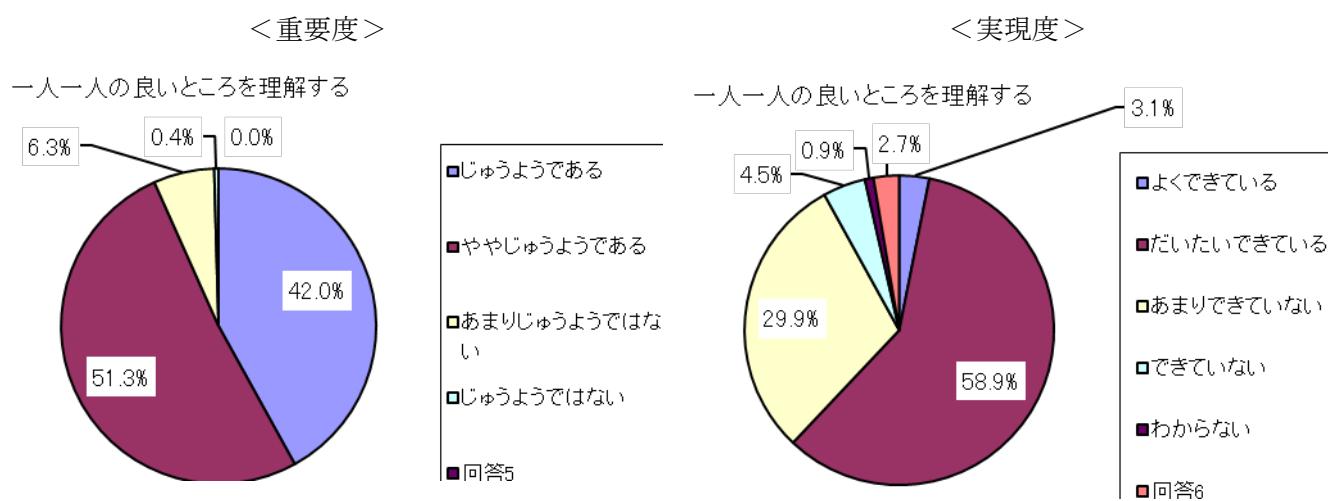
### 【保護者】「一人一人の個性の違いを理解する」



### 【教職員】



### 【児童】

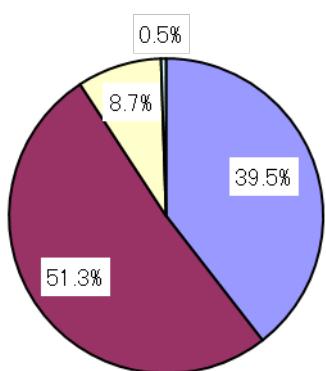


## 学校評価アンケート集計結果

### 【保護者】「自分で考え、主体的に行動する」

<重要度>

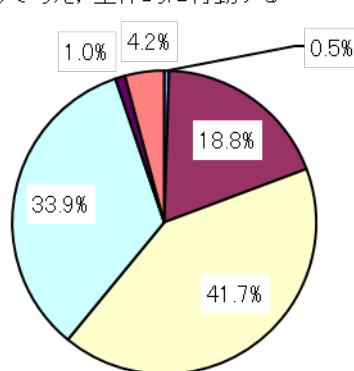
自分で考え、主体的に行動する



- 重要である
- やや重要である
- あまり重要ではない
- 重要ではない

<実現度>

自分で考え、主体的に行動する

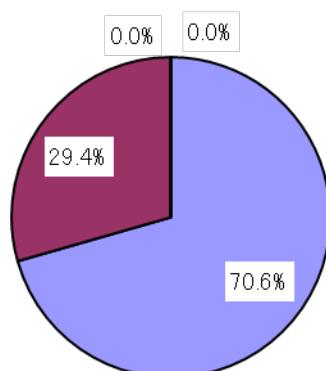


- よく出来ている
- 大体出来ている
- あまり出来ていない
- 出来ていない
- わからない
- 回答6

### 【教職員】

<重要度>

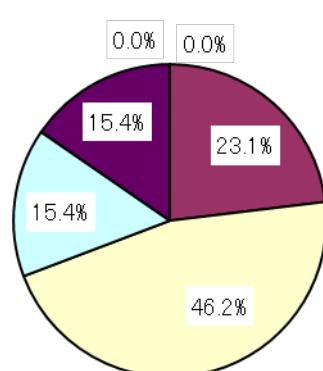
自分で考え、主体的に行動する



- 重要である
- やや重要である
- あまり重要ではない
- 重要ではない

<実現度>

自分で考え、主体的に行動する

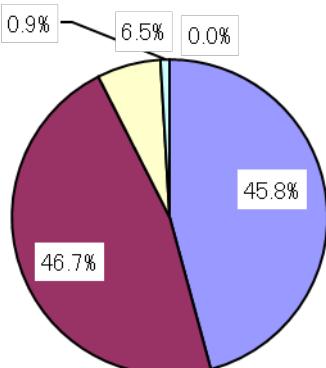


- よく出来ている
- 大体出来ている
- あまり出来ていない
- 出来ていない
- わからない
- 回答6

### 【児童】

<重要度>

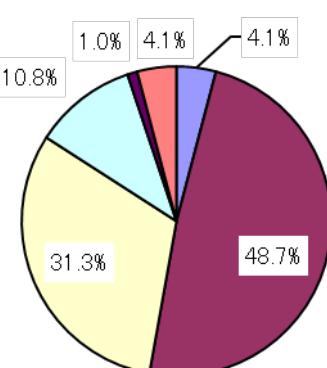
自分で考え、主体的に行動する



- じゅうようである
- ややじゅうようである
- あまりじゅうようではない
- じゅうようではない
- 回答5

<実現度>

自分で考え、主体的に行動する

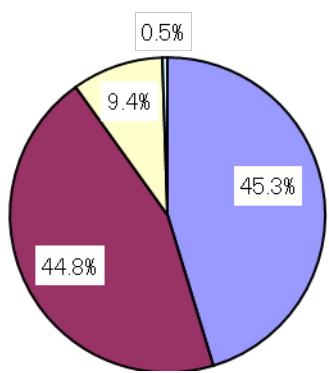


- よくできている
- だいたいできている
- あまりできていない
- できっていない
- わからない
- 回答6

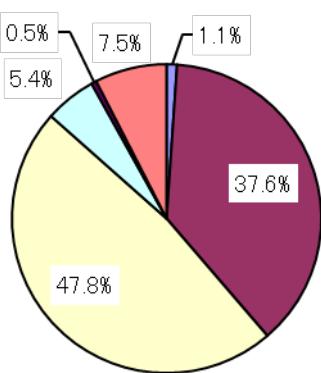
## 学校評価アンケート集計結果

### 【保護者】「学校は人権を尊重した教育を進めている」

<重要度>  
学校は人権を尊重した教育を進めている



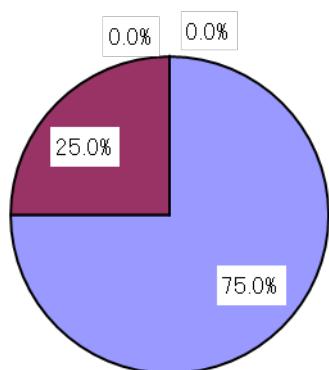
<実現度>  
学校は人権を尊重した教育を進めている



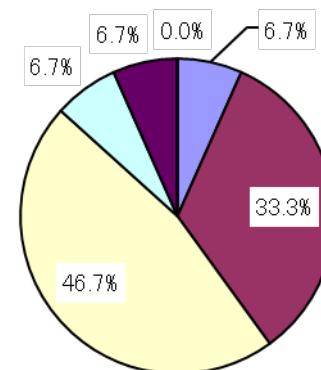
- よく出来ている
- 大体出来ている
- あまり出来ていない
- 出来ていない
- わからない
- 回答6

### 【教職員】

<重要度>  
人権を尊重した教育を進めている



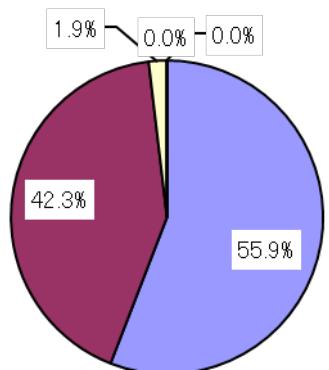
<実現度>  
人権を尊重した教育を進めている



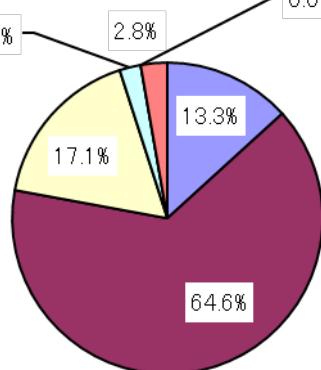
- よく出来ている
- 大体出来ている
- あまり出来ていない
- 出来ていない
- わからない
- 回答6

### 【児童】

<重要度>  
自分も友だちも大切にする



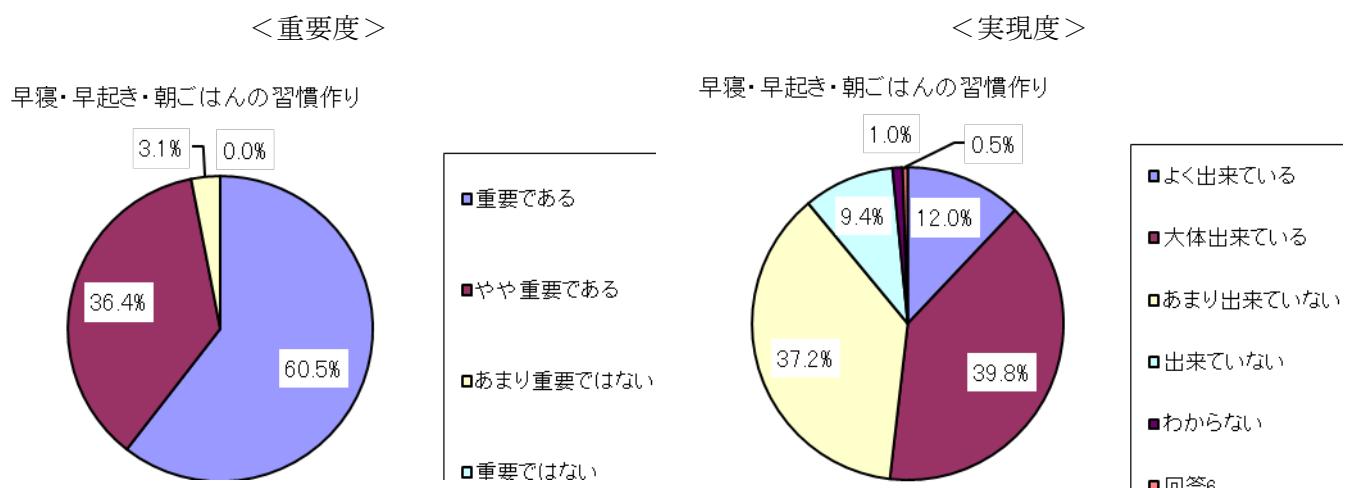
<実現度>  
自分も友だちも大切にする



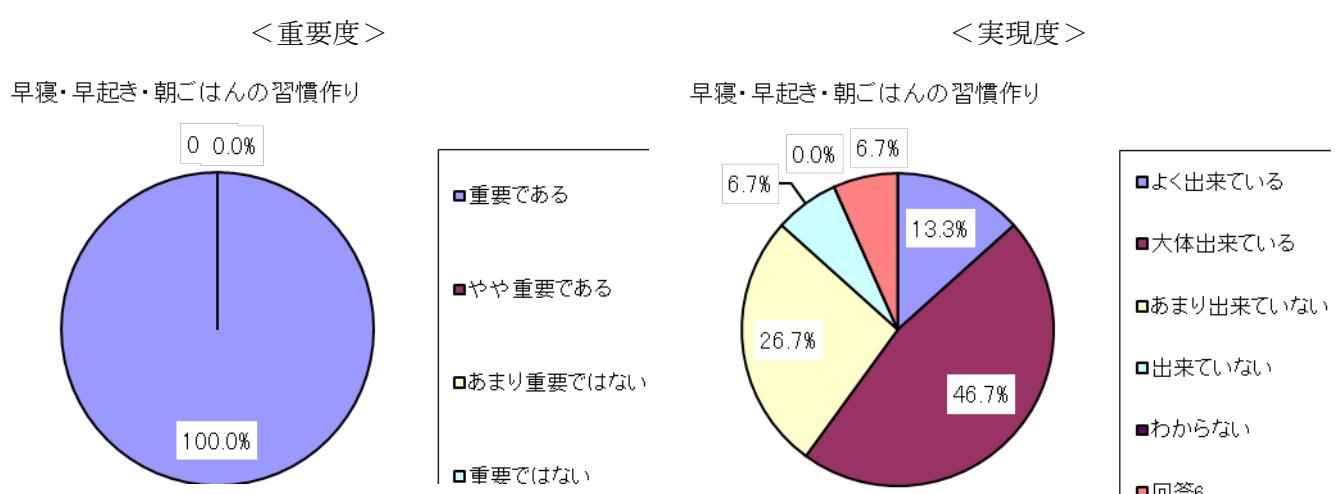
- よくできている
- だいたいできている
- あまりできていない
- できっていない
- わからない
- 回答6

## 学校評価アンケート集計結果

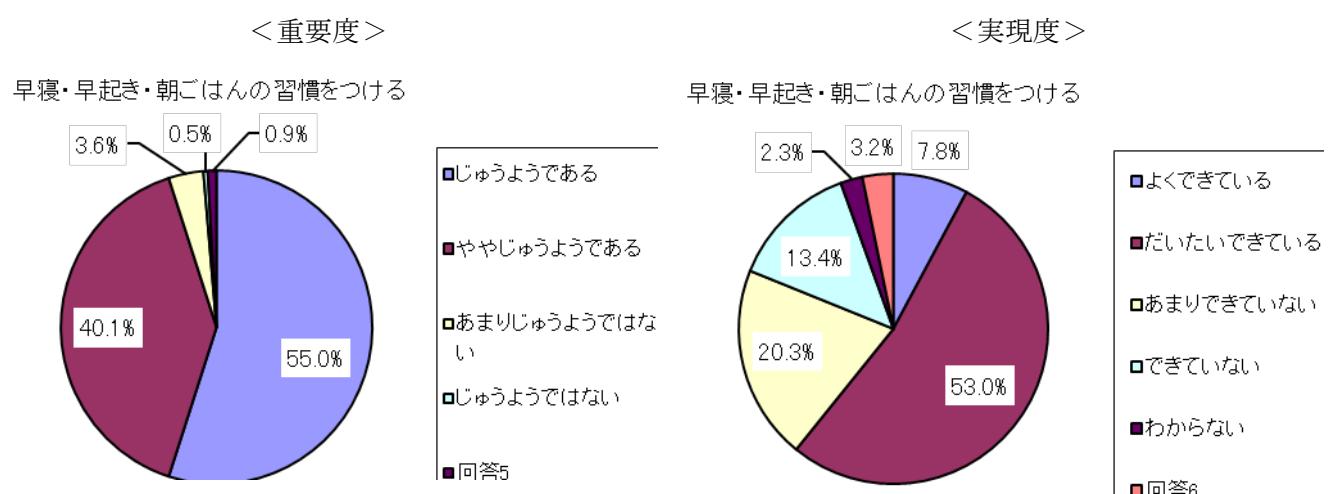
### 【保護者】「早寝・早起き・朝ごはんの習慣づくり」



### 【教職員】



### 【児童】

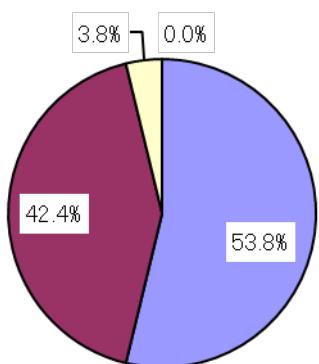


## 学校評価アンケート集計結果

### 【保護者】「進んで体づくりに取り組む」

<重要度>

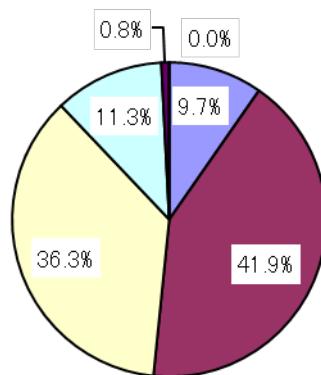
進んで体づくりに取り組む



- 重要である
- やや重要である
- あまり重要ではない
- 重要ではない

<実現度>

進んで体づくりに取り組む

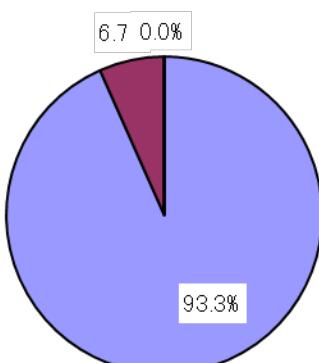


- よく出来ている
- 大体出来ている
- あまり出来ていない
- 出来ていない
- わからない
- 回答6

### 【教職員】

<重要度>

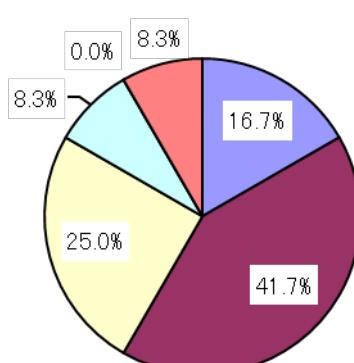
進んで体づくりに取り組む



- 重要である
- やや重要である
- あまり重要ではない
- 重要ではない

<実現度>

進んで体づくりに取り組む

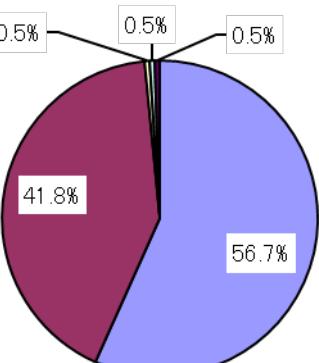


- よく出来ている
- 大体出来ている
- あまり出来ていない
- 出来っていない
- わからない
- 回答6

### 【児童】

<重要度>

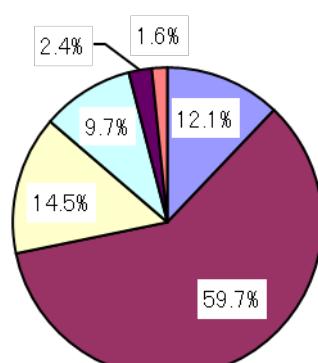
進んで体づくりに取り組んでいる



- じゅうようである
- ややじゅうようである
- あまりじゅうようではない
- じゅうようではない
- 回答5

<実現度>

進んで体づくりに取り組んでいる

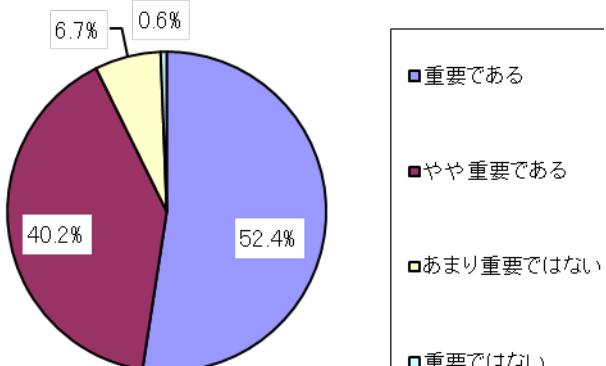


- よくできている
- だいたいてきている
- あまりできていない
- できていない
- わからない
- 回答6

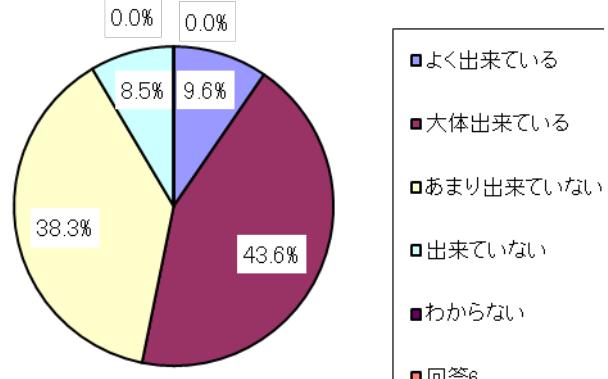
## 学校評価アンケート集計結果

### 【保護者】「外から戻ってきた時に手洗い・うがいをする」

<重要度>  
外から戻ってきた時に手洗い・うがいをする

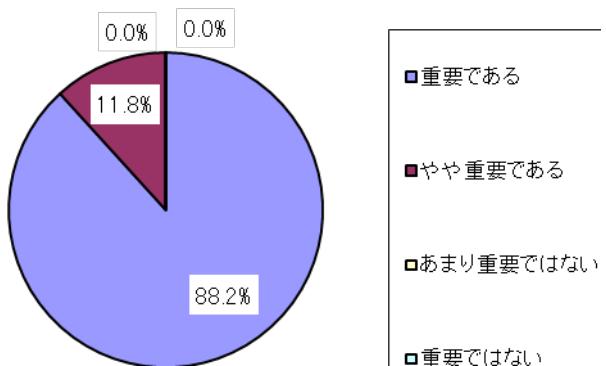


<実現度>  
外から戻ってきた時に手洗い・うがいをする

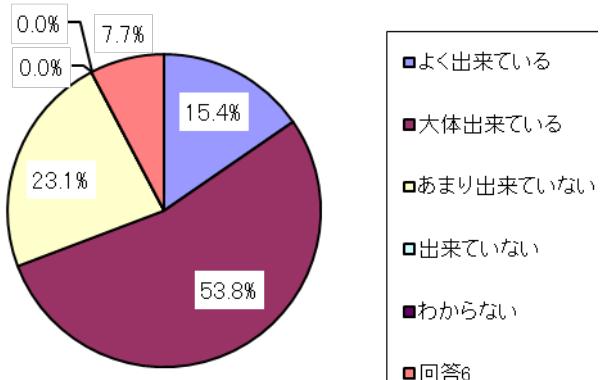


### 【教職員】

<重要度>  
外から戻ってきた時に手洗い・うがいをする

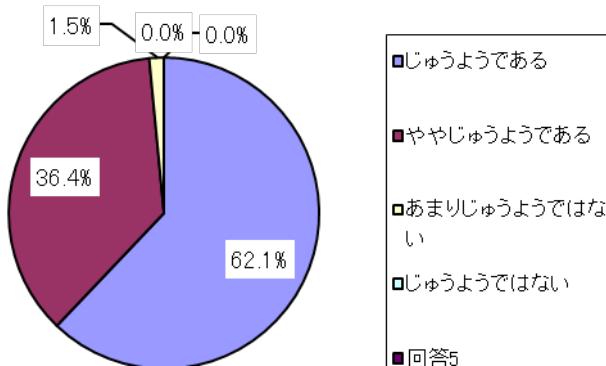


<実現度>  
外から戻ってきた時に手洗い・うがいをする

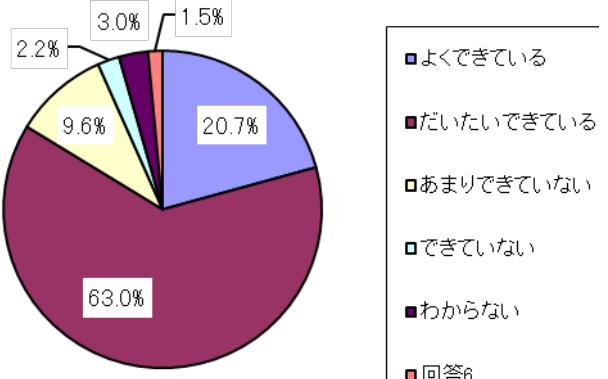


### 【児童】

<重要度>  
外から戻ってきた時に手洗い・うがいをする

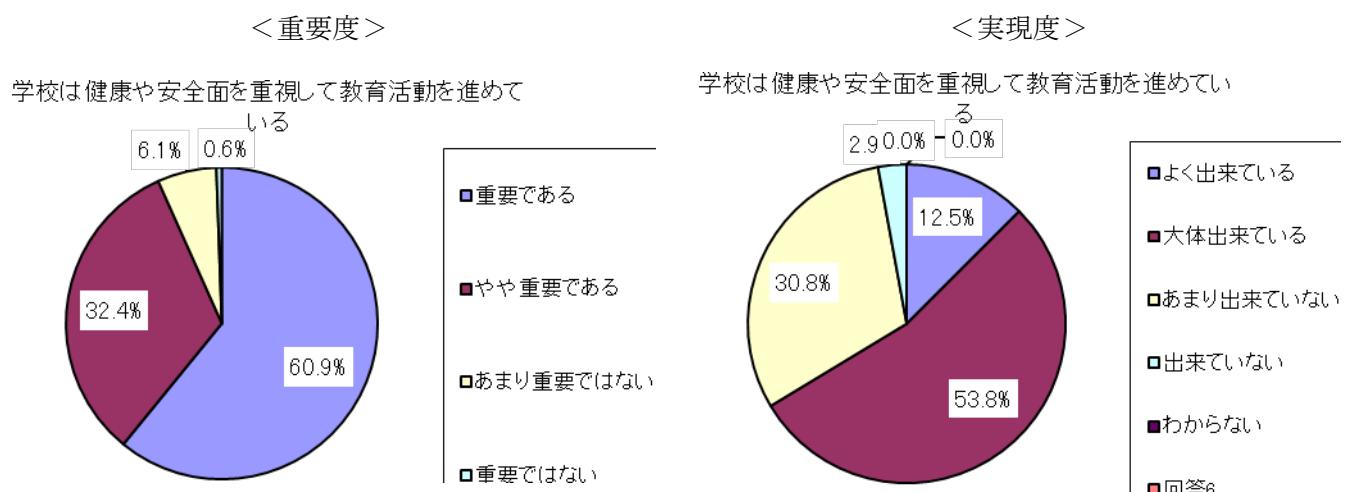


<実現度>  
外から戻ってきた時に手洗い・うがいをする

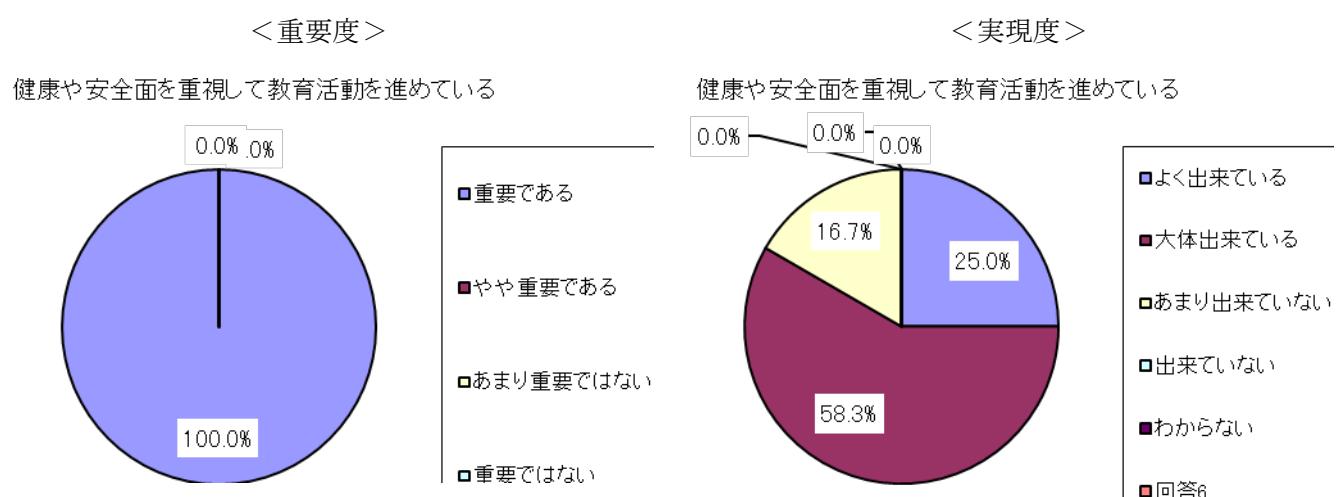


## 学校評価アンケート集計結果

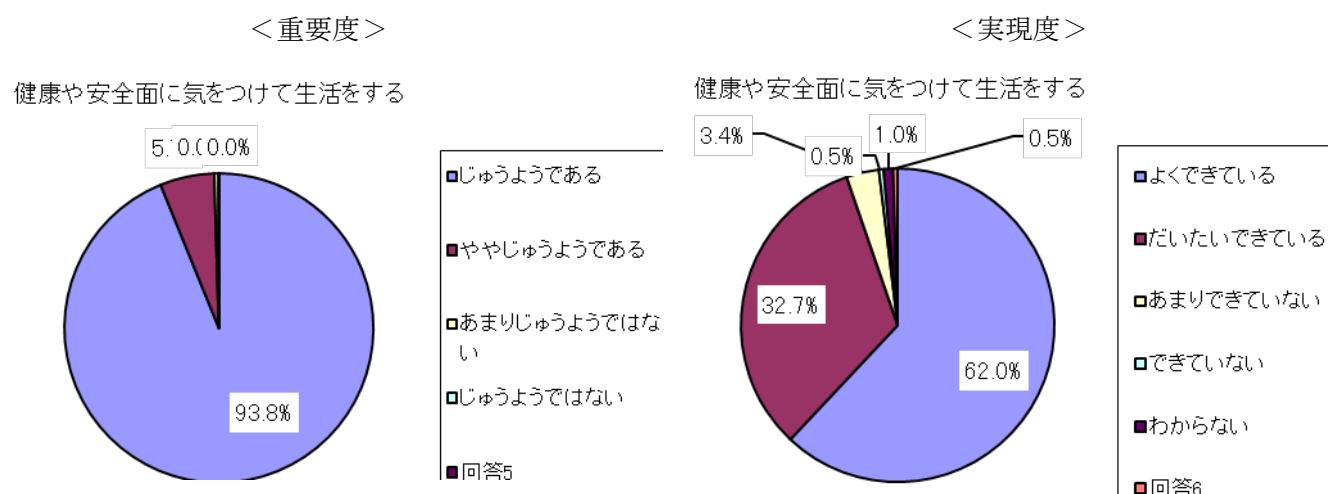
### 【保護者】「学校は健康や安全部面を重視して教育活動を進めている」



### 【教職員】

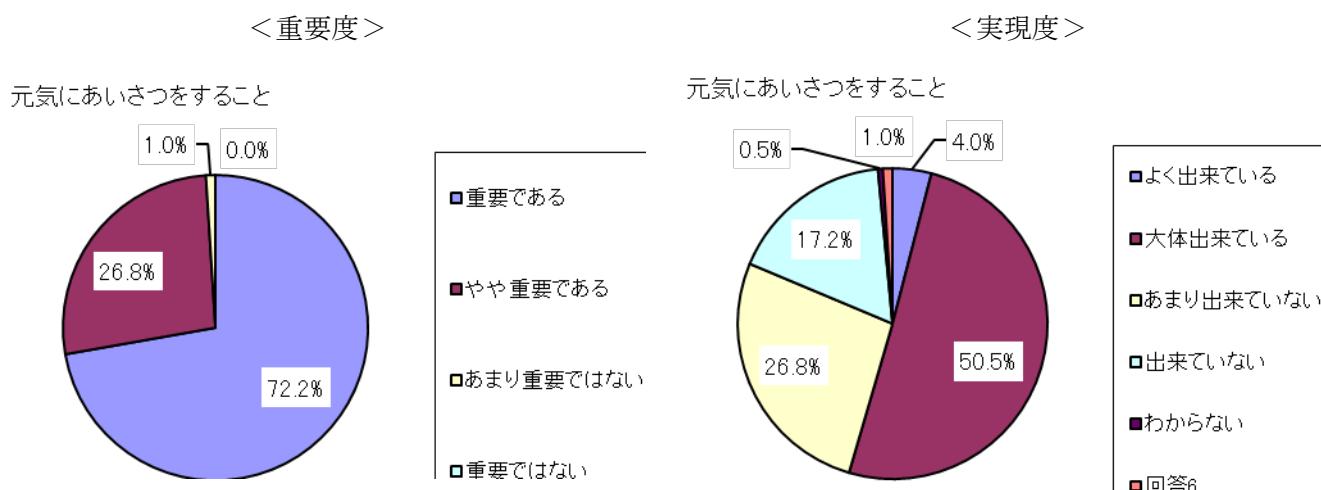


### 【児童】

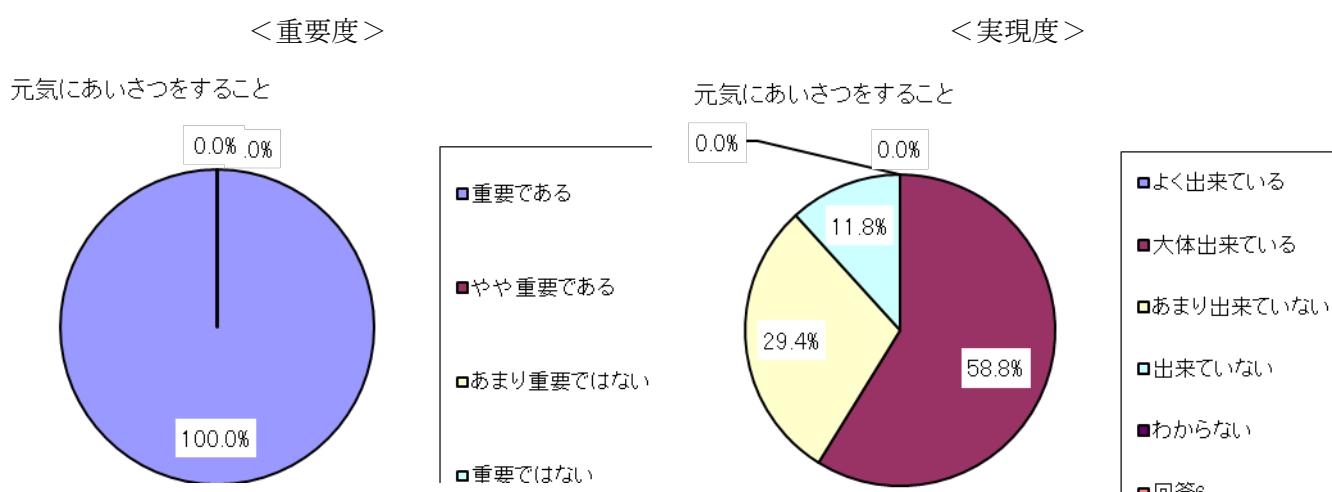


## 学校評価アンケート集計結果

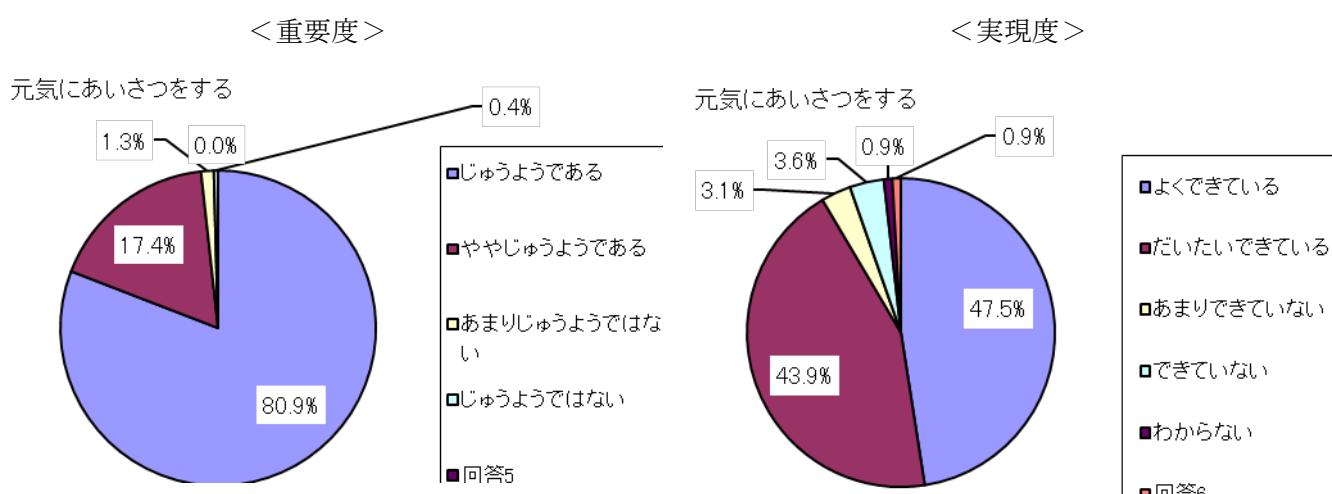
### 【保護者】「元気にあいさつすること」



### 【教職員】

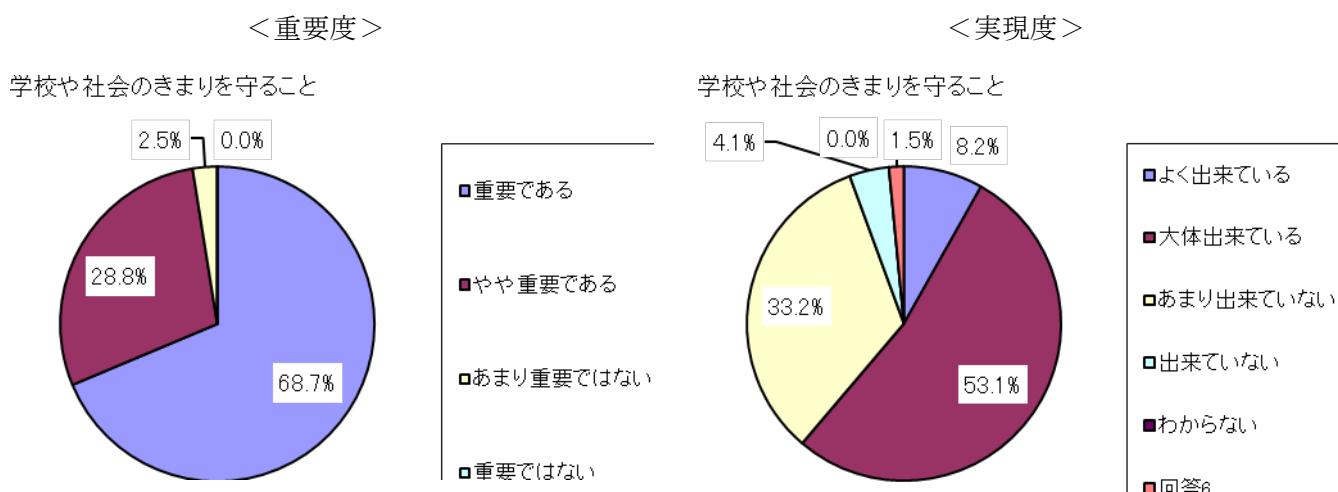


### 【児童】

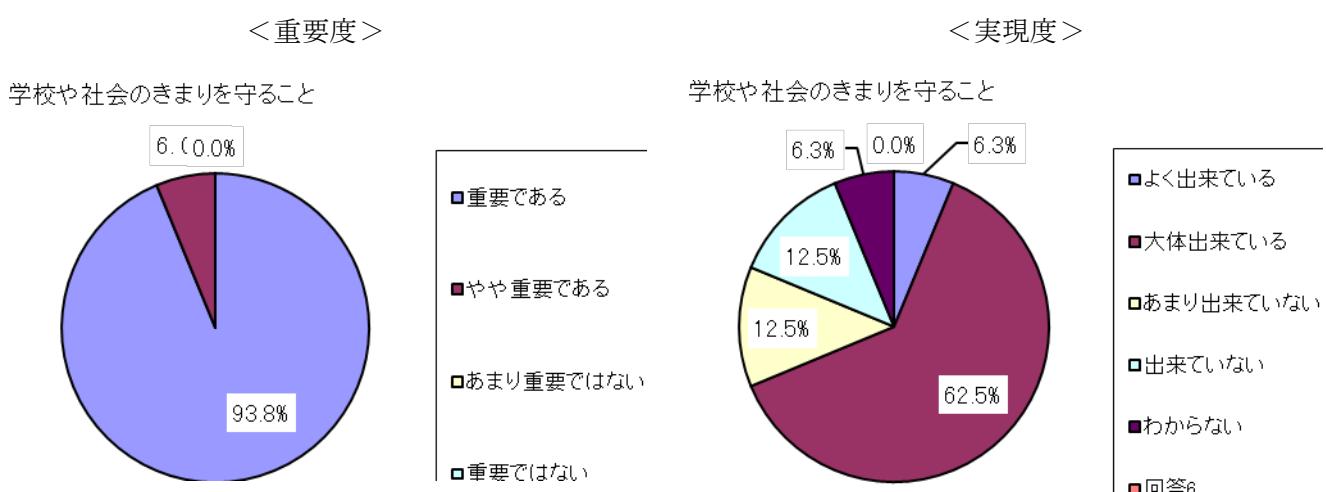


## 学校評価アンケート集計結果

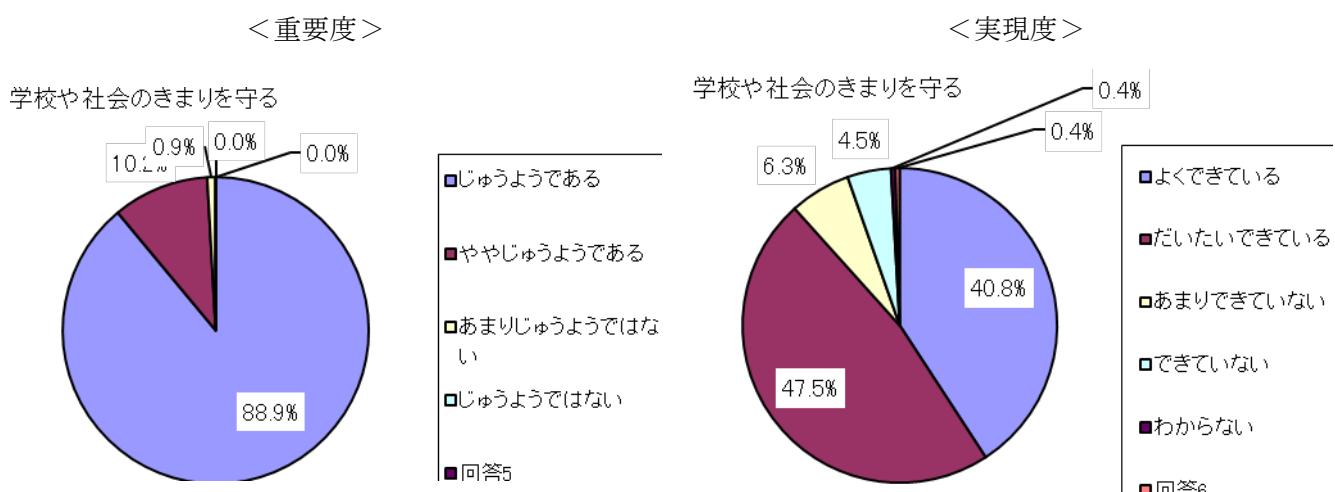
### 【保護者】「学校や社会のきまりを守ること」



### 【教職員】

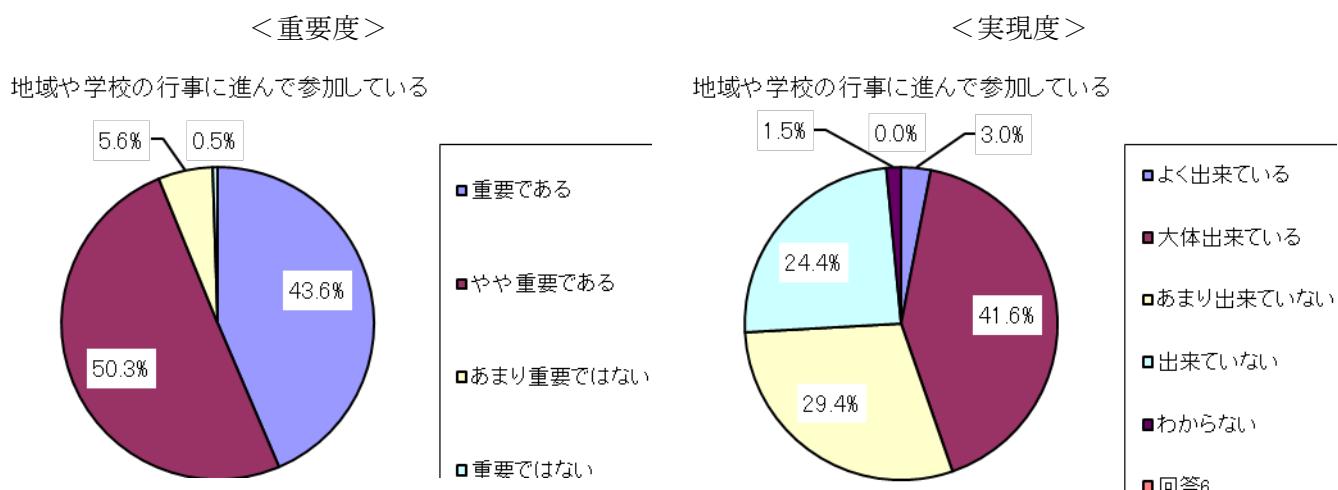


### 【児童】

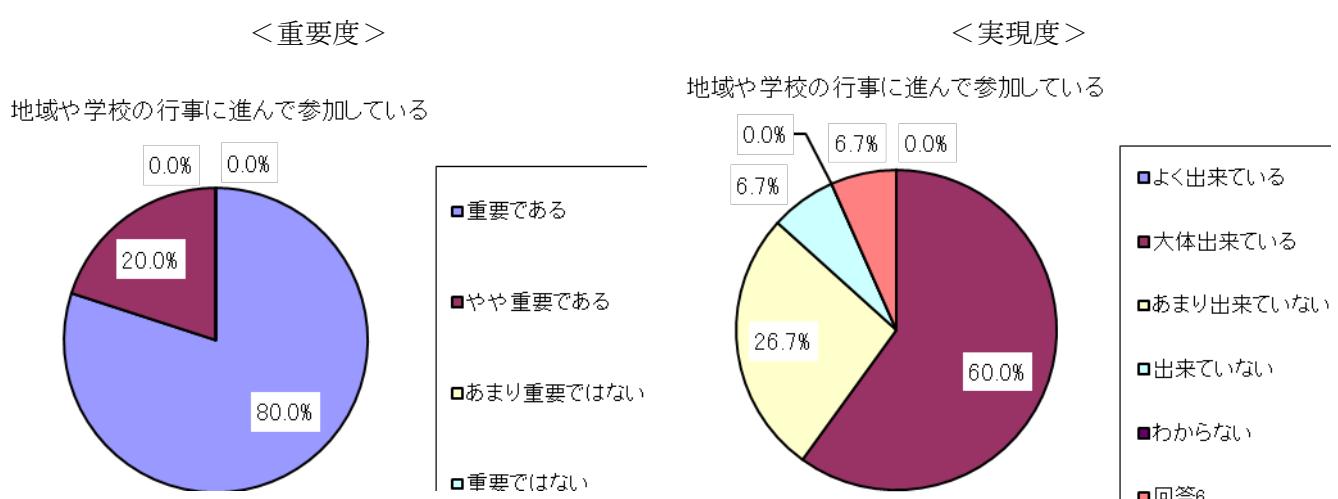


## 学校評価アンケート集計結果

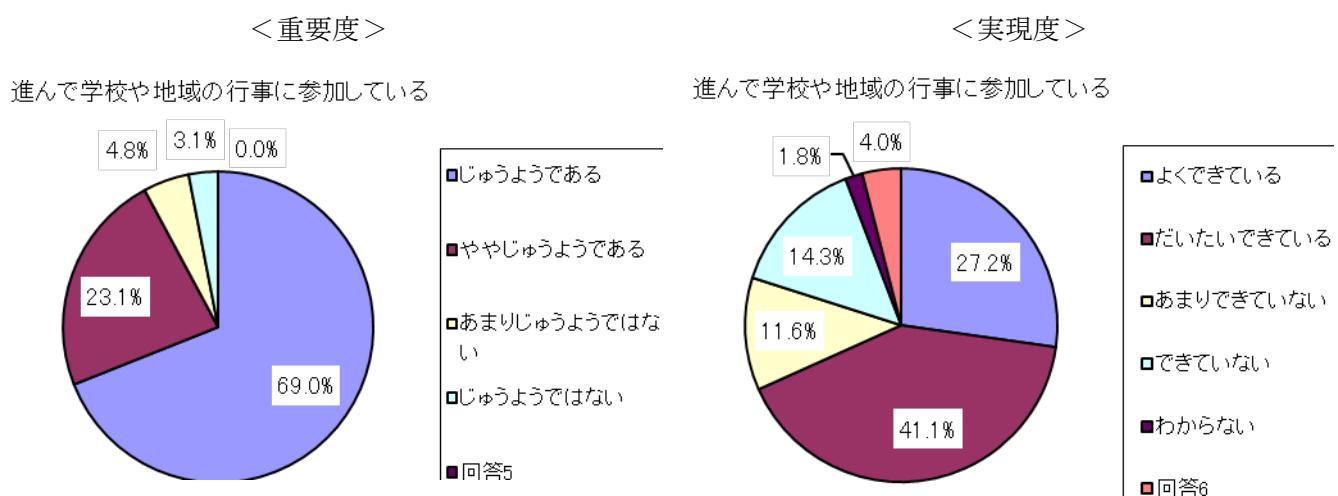
### 【保護者】「地域や学校の行事に進んで参加している」



### 【教職員】

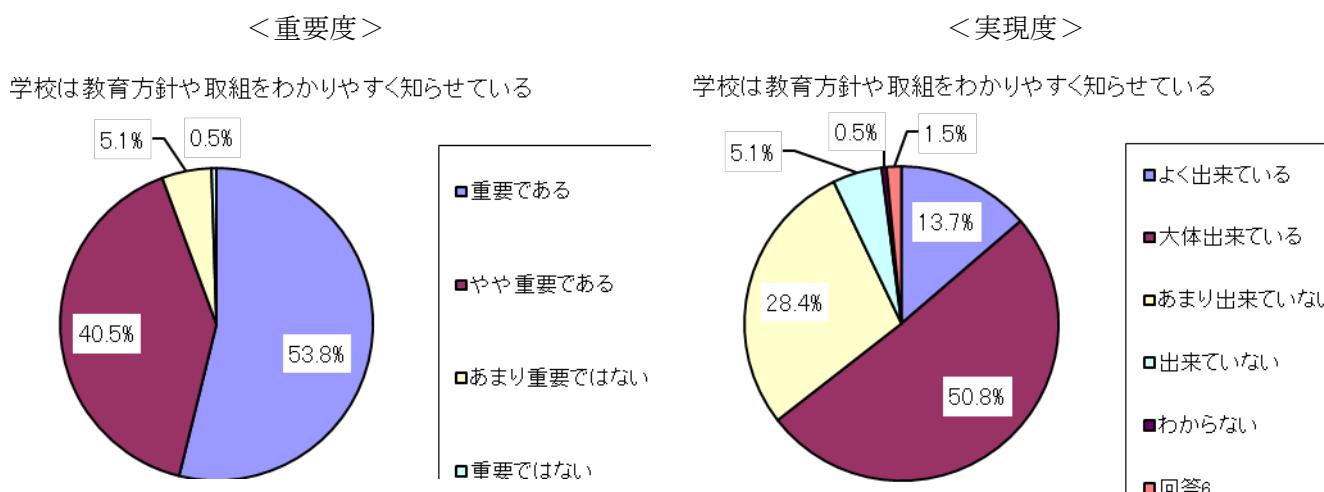


### 【児童】

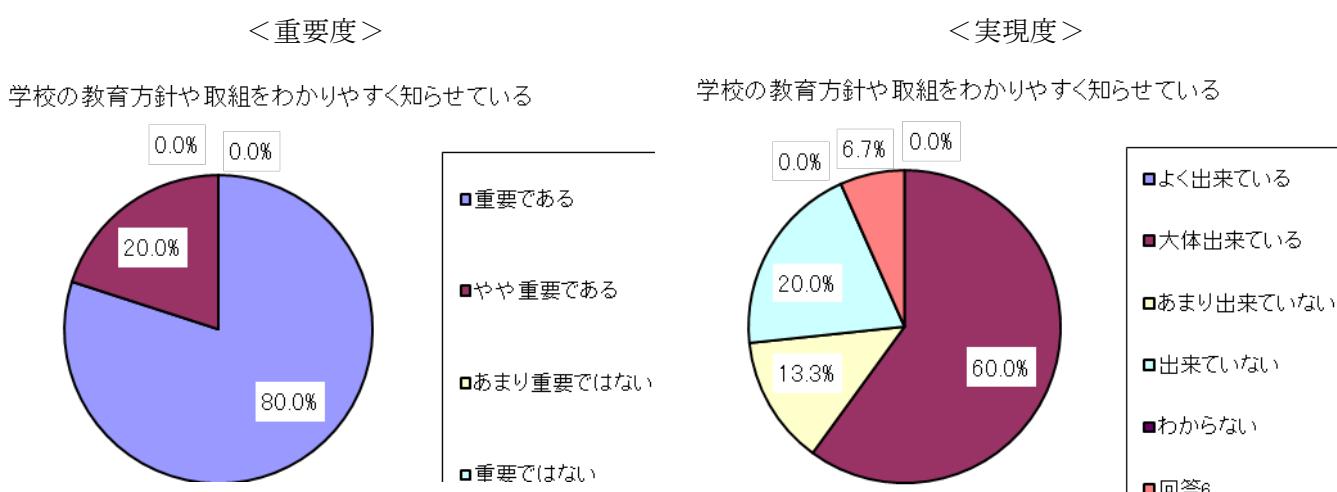


## 学校評価アンケート集計結果

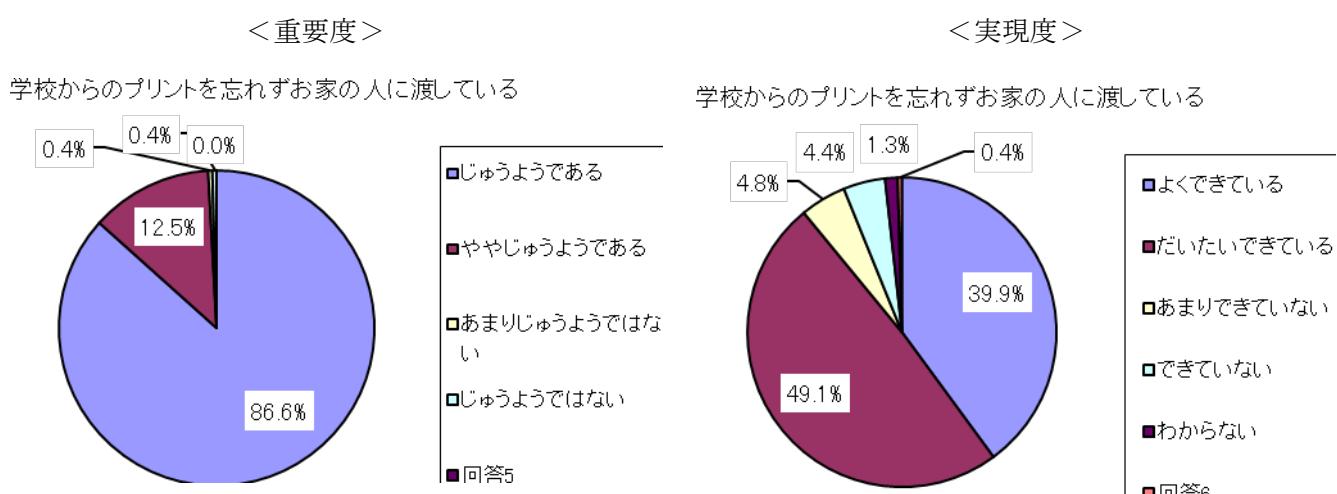
### 【保護者】「学校は教育方針や取組をわかりやすく知らせている」



### 【教職員】



### 【児童】



学校評価アンケートのご協力ありがとうございました。「確かな学力」・「豊かな心」・「健やかな体」・「紫竹の取組」の4観点について、本校児童、保護者及び教職員を対象に意識調査を実施いたしました。児童及び教職員は全員が回答し、保護者の方につきましては、90%の回答を得ることができました。児童・保護者・教職員それぞれの意識の度合いから因果関係を分析するだけでなく、三者間の意識差や相互関係などについて考察し、「活力ある学校づくり」をめざした今後の取組について具体的に示すようにしました。

全体として、特徴的なことを報告させていただきます。

- ・すべての項目において重要度に関しては保護者・教職員・児童が同じ傾向でどれも大切であると答えしており、三者が同じ価値観で学力を評価していることである。三者の価値観が非常に近いということは学校として同じ方向を向いているので、安定している要因であると考えます。
- ・紫竹の児童は自己評価が高く、保護者や教職員はできていないと感じていても、自分ではできていると思っている児童が多い。とくに「自分で考え、主体的に行動する」や「人権を尊重した教育を進めている」は、児童はできていると感じているので、子どもたち自身が自分の言動を振り返り、自分自身を見つめる機会や体験、学習活動を積極的に進めていくことが重要だと考えています。
- ・教職員・児童の評価と保護者の評価が大きく食い違っているのは「一人一人の個性の違いを理解する」の項目でした。この項目は相手を理解するという人権教育の重要性を評価するものであるので、保護者の方にもわかりやすい人権学習を進めていくことが今後の課題と考える。一人一人が大切にされる学校、学級でなければならないということを再度意識し、後期には人権参観授業や人権懇談会もあるので三者が一体となって人権意識を高めていくことが重要だと感じています。
- ・また、教職員が実現度が低いと感じている「人の話を最後まで聞く」「わかりやすい授業である」「自分で考え主体的に行動する」については学校教育目標とも共通する項目であるので、この3点については教職員が根気強く指導していく必要性を強く感じています。
- ・保護者の実現度が一番低かった項目が「自分で考え主体的に行動する」でした。紫竹小学校の学校教育目標の中にある「自ら進んで」の部分でもあり、考える力や判断する力、そして何より子ども自身が自ら行動する力を育てていくことが大切であると改めて感じました。そのためには、学校生活の様々な場面で実践する機会を設定し、目標のもたせ方、取組内容や振り返りを工夫し、積み重ねていくことが重要であると考えています。
- ・「地域の行事に進んで参加する」ことの実現度を上げるために、行事に参加するだけではなく、日常生活においても地域の方に触れ合う機会を増やし、地域とともに生きている意識を育てたい。生活科・総合学習で学習している地域学習を行うことでこの項目の実現度を上げると共に、地域に目を向け挨拶のできる紫竹の子を育て、地域の中で夢を実現できる環境を作っていくたいと思います。

アンケートのご協力、また様々な角度から貴重なご意見をいただきありがとうございました。今回いただいたご意見をしっかりと受け止め、今後の学校運営に生かしていきたいと思います。